

2026 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 ククレブ・アドバイザーズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役 宮寺 之裕
(コード番号：276A 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役執行役員 コーポレート本部長 玉川 和信
(TEL 03-6272-8642)

株式会社エルラインとの業務提携に関するお知らせ
～ 建設×不動産のバリューチェーン連携による新たな価値創出 ～

当社は、2026 年 7 月 14 日開催の取締役会において、株式会社エルライン（以下「エルライン社」といいます。）との間で、建設分野と不動産分野の融合による新たな価値創出を目的とした業務提携に関する協定（以下「本協定」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本協定の内容

本協定は、エルライン社が有する足場・仮設工事を中心とした施工力、全国の資材センターネットワークおよび建設 DX 基盤と、当社が有する CRE 戦略の策定から資産流動化・ファンド組成、不動産テックに至る不動産分野の専門性を掛け合わせることで、建設・不動産に跨るバリューチェーンを一体的に提供する共創モデルを構築するものです。本提携により、両社の強みを融合し、新たな収益機会の創出と企業価値の向上を図るとともに、企業不動産（CRE）の有効活用を通じた地域経済および社会の発展への貢献を目指してまいります。

今後も、中期経営計画 FY2026-FY2028 “A Tech-Driven Platform Strategy” に掲げるとおり、CRE プラットフォーマーとしての確固たる地位の確立に向け、事業・エリアに強みを持つパートナーとの戦略的アライアンスを構築してまいります。

業 務 提 携



建設×不動産のバリューチェーン連携による新たな価値創出

本協定による主な取り組み内容は以下のとおりです。

(1) 不動産アセット領域

- ・エルライン社の事業用不動産（資材センター等）に関する安定化・拠点拡大支援
- ・当社（当社組成のファンドを含む）による不動産取得・保有
- ・新規出店等における不動産の紹介・取得支援

(2) 不動産ビジネス領域

- ・エルライン社の不動産ビジネス参入における当社の機能提供
- ・当社関与ファンドへの共同出資
- ・保有不動産の売却支援および仕入・開発における連携

(3) 工事・収益不動産連携領域

- ・工事収益とストック収益の相互供給
- ・収益不動産の保有・共同保有
- ・リノベーション・改修等における施工連携

(4) テック・資本連携領域

- ・建設 DX と不動産テックの連携
- ・データ活用による新規サービスの共同開発
- ・共同投資や M&A を含む資本連携の検討

2. 本協定の背景

当社は、「全ての企業不動産へのソリューションを通じて、日本の経済・産業に貢献する。」を企業理念に掲げ、多種多様な CRE ニーズに対して、AI を活用した独自の不動産テックシステムの有機的な連携により、ワンストップでソリューションを提供しています。また当社は、CRE 戦略の実行支援に加え、ファンド組成を通じた資金調達支援や、危険物倉庫開発をはじめとする開発事業にも取り組んでおり、不動産の取得・開発・運用・流動化に至る一連の機能を有しております。

今回業務提携するエルライン社は、足場・仮設工事を中核とした施工事業に加え、全国に展開する資材センター網を活用した事業基盤を有しており、建設分野において高い施工力と全国規模の資材ネットワークを有するとともに、近年は建設 DX の推進にも積極的に取り組んでおります。これらの事業は、資材センター等の事業用不動産を多数保有・活用することを前提としており、不動産の取得・保有・運用といった CRE 戦略と高い親和性を有しております。

本業務提携により両社の強みを掛け合わせることで、

- ・不動産の取得・保有・運用
- ・開発・施工
- ・ファンド組成・資産流動化

といった一連のバリューチェーンを統合的に提供することが可能となり、安定的なエクイティ組成や開発・リノベ・改修において信頼できるパートナーとして、従来の不動産ビジネスの枠組みを超えた新たな価値創出を実現できると考えております。

3. 本協定の相手先の概要

(1) 名称	株式会社エルライン	
(2) 所在地	東京都品川区東品川2-1-11 ハーバープレミアムビル5階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 浅野 勝人	
(4) 事業内容	とび・土工工事、躯体一式工事、リニューアル工事、 仮設資材の販売・買取・レンタル、IT・DX事業	
(5) 資本金	100百万円	
(6) 設立年月日	2008年12月	
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

